

◎私たちの施設の特徴◎

- ・当施設は、仙石線松島海岸駅から7分の所にあり、瑞巖寺・五大堂はすぐ近くです。
- ・施設は2階建てで、1階に『デイサービスおたっしやデイ』、2階に『訪問看護ステーションまつしま』、『介護相談センター』、『まつしまホームヘルパー』の4事業所が入っている複合施設です。
- ・デイサービスおたっしやデイは、その名の通り「いくつになっても達者で元気で楽しい在宅生活を送れる」よう支援しています。看護・介護・リハスタッフが様々な角度から評価を行い、その方にあった活動を提供しています。
- ・訪問看護ステーションまつしまは、専門スタッフ(看護師・作業療法士・理学療法士)が住み慣れたご自宅を訪問し、お一人お一人の在宅生活を支援しています。
- ・リハスタッフは、作業療法士2名、理学療法士2名でデイサービスと訪問看護ステーションを兼務しています。



施設外観



リハスタッフ

＜リハビリテーションに関する連絡先＞

松島医療生活協同組合まつしまの郷

住所：〒981-0213 宮城郡松島町松島字普賢堂 1-4

デイサービスおたっしやデイ 電話：022-352-0981 / ファクシミリ：022-352-0982

訪問看護ステーションまつしま 電話：022-353-3295 / ファクシミリ：022-353-3296

塩釜
地区

リハビリネットワーク通信 第5号

(平成29年6月発行)

発行元：
宮城県仙台保健福祉事務所
健康づくり支援班
022-363-5503 (直通)

Qにお答えします

Q. 貴施設内で転倒リスク軽減のために行っている取組等がありましたら、是非教えて下さい。(松島みどりの家)

A. 冷蔵庫を開けようとして扉と一緒に後ろに転んだ方、コッソリ草を取ろうとして玄関に行き、滑ってしまった方…。その方がその場、その時に転んだ事には個別の理由があります。

身体の評価はもちろんですが、その方がどうしてそこに行ったのか？どんな思いがあったのか？個別の物語をお聞きするように心がけています。

バトンでつなごう

一問一答 ~紹介リレー~



次回：坂総合病院附属北部診療所デイケア
さんへバトンタッチ

●質問コーナー●

Q. 地域包括ケアは顔のみえる関係が重要視されている中で貴施設が多職種との連携で工夫されていること、他施設と連携をとるために取り組まれていることがあれば教えてください。

「顔と顔 リハがつながり 道つながり」(理学療法士)

【解説】病院や在宅のリハスタッフが顔と顔がみえる関係性になれば、利用者様の道が繋がりがそれが信頼に繋がると感じる場面があります。安心してリハビリを受けて頂くために、リハビリの輪を広げていければと思います。

「痛いけど 行きも帰りも 笑い声」(理学療法士)

【解説】腰や膝、何処かしらに痛みを抱えて利用者様がリハビリ室に来られますが、利用者様や職員同士で声を掛け合い、行きも帰りも笑顔でいる様子です。

「リハビリで 伸ばし曲げらる スルメのごとし」(訪問利用者様)
【解説】箸(両手)で伸ばされ曲げられ火鉢で焼かれるスルメのようになる自分の体です。

リハビリ川柳